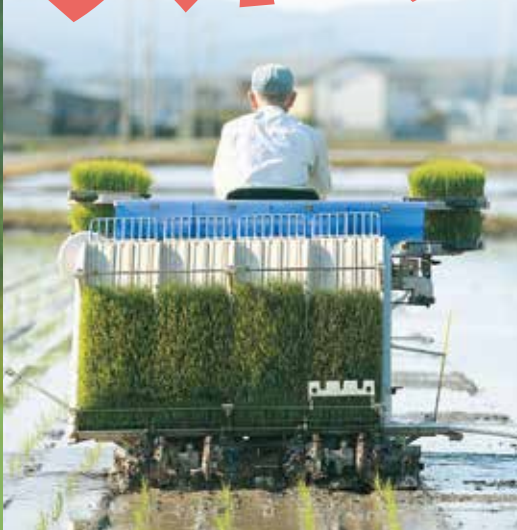


政治が
変われば!

このままでは京都でも米が作れなくなる

ストップ! 米価暴落



コロナ禍による大幅な需要減少で、農協から農家に支払われる仮払金や買い取り価格が大幅に下落しています。

京都でも、全ての銘柄で農協の買い取り価格が大幅に下落。生産にかかる費用を大幅に下回り、大規模農家を含め米作農家から「このままでは米を作れない」と訴えが上がっています。



JA出荷契約米の買取価格 (1等米:円/30kg袋・税込)

JA	品種	2021年	参考	
			2020年	価格差 (2021-2020年)
JA京都	コシヒカリ	5,030	6,480	▲1,450
	キヌヒカリ	4,680	6,080	▲1,400
	ヒノヒカリ	4,430	5,980	▲1,550
	祝	8,680	9,280	▲600
	五百万石	6,430	7,030	▲600
	加工用米	3,530	4,530	▲1,000
JAのくに	コシヒカリ	5,000	6,450	▲1,450
	キヌヒカリ	4,650	6,050	▲1,400
	ヒノヒカリ	4,400	5,950	▲1,550
	祝	8,650	9,250	▲600
	五百万石	6,400	7,000	▲600
	加工用米	3,500	4,500	▲1,000

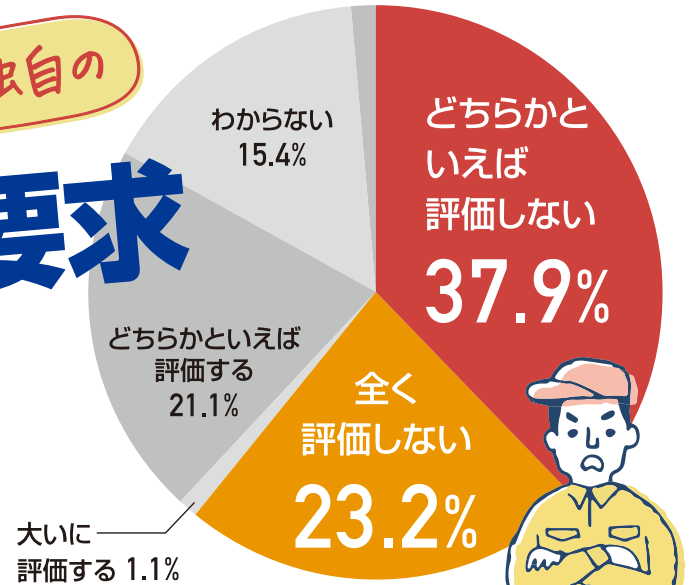
日本共産党

京都府会議員団議会報告

2021.9月 発行 / 日本共産党京都府会議員団 TEL 075-414-5566
日本共産党京都府会議員団は上記の見解を発表しました。

※「JA→全農京都」流通の米価 ※丹後コシヒカリは+250円

現政権の農政に対する評価



京都府独自の

政府の過剰米 買い入れ・ 米価支援策を要求

地域を壊す農業つぶし、農政の転換を

- 日本共産党府会議員団は、国の
早急な対策と京都府独自でも支援
策を実施することを求めています。
- 過剰在庫を政府が買い取り、市
場から隔離
- 生活困窮者、学生、子ども食堂
などへ供給を
- 法的義務もないミニマムアクセ
ス米の輸入中止を
- 転作補助金の大幅拡充を
- 戸別所得補償制度の導入を
- 農業経営収入保険の保険料支援
加入条件の緩和を

